

医療費で 高校生のキニを 応援したい

日本共産党

北区では
入院費が無料
板橋区でも
実現を

子どもが、病気やけがをした時に、せめて医療費だけでも心配がないようにしたい。父母の願いと長年の区民の運動によって、子どもの医療費無料化は、現在中学3年生まで所得制限なしで実現しています。医療費無料化をさらに18歳まで広げましょう。

日本共産党板橋区議団ニュース

●元気帳は無料です。申し込み先は、各区議事務所へ

いたばし元気帳

2018年夏号

発行責任者：日本共産党板橋区議会議員団
板橋区板橋 2-66-1 Tel3579-2717 Fax3579-2731



ご意見・ご要望をお寄せください。

板橋 日本共産党

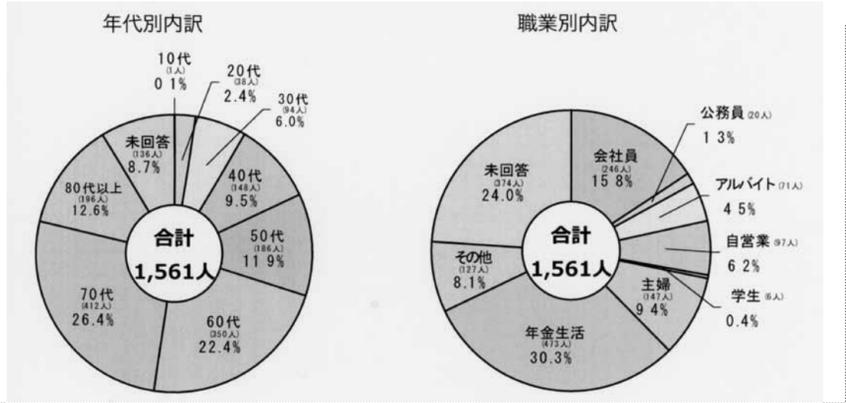
検索

inf@jcp-itabashi.gr.jp

日本共産党

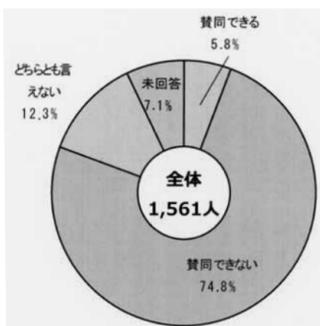
「板橋区民アンケート」結果

「元気帳 10, 11月号」でよびかけた、区政アンケートの結果報告です。(2018年1月末集約) ご協力大変ありがとうございました。なお、集計結果と自由記入欄にいただきましたご意見、ご要望は、区議団ホームページに掲載しています。

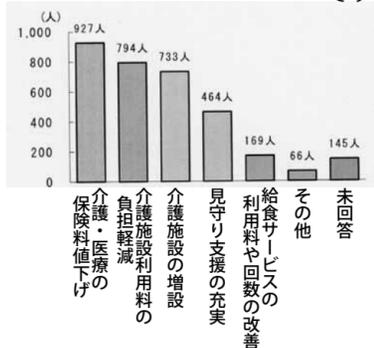


● 核兵器禁止条約

2017年7月、核兵器禁止条約が国連で採択されました。しかし、日本政府は禁止条約の交渉会議にさえ参加せず、核の傘に依存する姿勢を続けています。こうした政府の姿勢に賛同できますか

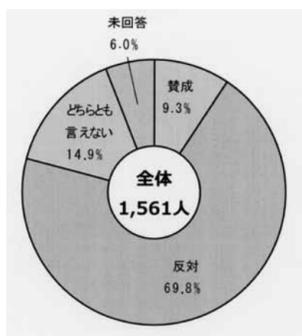


● あなたが望む高齢者の生活支援策は何ですか。

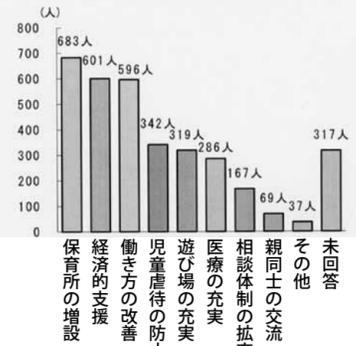


● 9条改憲

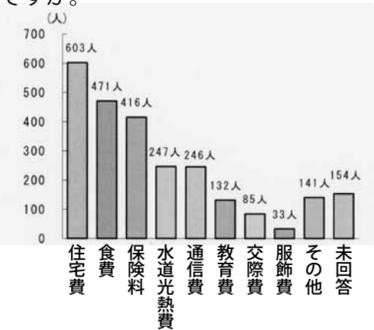
あなたは憲法9条を変えることに賛成ですか。



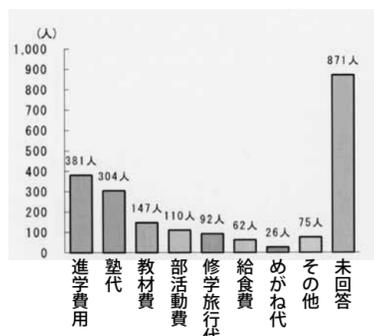
● あなたが望む子育て支援策は何ですか。



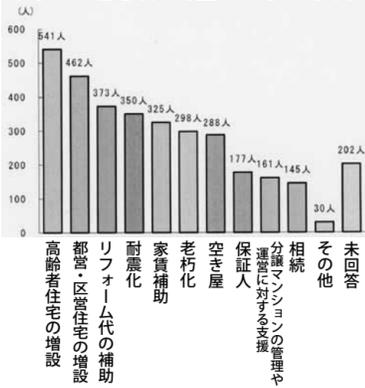
● 家計のなかで最も負担に感じているものは何ですか。



● 教育費で負担に感じるものは何ですか。



● あなたが住宅政策で望むことは何ですか。



日本共産党の生活・法律相談 気軽にお電話ください

日本共産党板橋区議会議員団 板橋区板橋 2-66-1 Tel 3579-2717 Fax 3579-2731

 山内えり区議 大山東町5-10 Tel 3960-0188 板橋1-4丁目 大山町、大山東町、大山金井町、熊野町、中丸町、南町、加賀1-2丁目	 荒川なお区議 坂下事務所 坂下1-26・11・101 Tel 3960-0830 若木1-3丁目 西台1-4丁目 蓮根1-2丁目 坂下1-3丁目 東坂下1-2丁目 舟渡1-4丁目 志村3丁目 相模町	 竹内愛事務所 高島平事務所 高島平7-20・17・102 Tel 5997-0788 徳丸事務所 徳丸2-28・2 Tel 5920-4300 高島平2丁目、徳丸1-8丁目	 小林おとみ事務所 本町30-15 Tel 3962-7382 蓮沼町、大原町、清水町、本町、稲荷町、仲宿、小豆沢1-4丁目	 吉田豊明事務所 成増1-5・24 Tel 3975-5506 赤塚1-8丁目 大門、赤塚新町1-3丁目 成増1-5丁目、三園1-2丁目 (1) 中野サンシティ (2) 中野サンシティ	 かなざき文子事務所 双葉町6-12・101 Tel 3961-9771 宮本町、大和町、富士見町、双葉町、中板橋、弥生町、仲町、栄町、氷川町、常盤台1丁目68番、南常盤台1丁目、中野サンシティ	 いわい桐子事務所 高島平7-20・17・102 Tel 6904-0448 高島平1-9丁目(2丁目除く)、蓮根3丁目、新河岸1-3丁目、四葉1-2丁目
---	---	--	---	---	--	--

小茂根事務所 小茂根2-27-11 Tel. 3974-2405 大谷口1~2丁目、大谷口北町、大谷口上町、小茂根1~5丁目、向原1~3丁目、東山町、東新町1~2丁目、桜川1~3丁目、幸町、大山西町
かみいたセンター 常盤台4-35-4 Tel. 3934-5016 中台1~3丁目、上板橋1~3丁目、常盤台4丁目

誰のための計画か!?! 「JR板橋駅前区有地」



山内えり区議

JR板橋駅に隣接する区有地に、マンションを建設する計画が都市計画の手續きに入っており、2019年度に着工予定です。JRの敷地と合わせて一体的に開発する計画で、区有地を70年定期借地で貸し、事業者がマンションを建設し、その賃料で公益施設を運営するというもの。地下に駐車場、地上1~3階に商業施設、4階に公益スペース、5階から35階までがマンションです。しかし、都市計画に関する経過が説明不十分のまま推移しています。

土地開発公社から区が40億円で購入した土地が、70年定期借地料を一括で受け取る場合、最大でも29億円となることも区議会に報告されています。また、区民から要望が出ている保育所、病院、集会所、高齢者施設、出張所機能施設等が計画にどう反映されていくのか示されず、区有地に公共施設を確保する保障がありません。山内えり区議は、6月4日に行われた本会議で、区民要求にこたえることのできない計画は白紙に戻し、区民に必要な施設を検討し直すよう求めました。しかし、区は「区民の理解が得られるようしっかりと進めていく」と答弁し、計画を見直す姿勢はありません。駅前には大きな壁が立ち、日影、日照、風の不安の声が広がるなか、区民に詳細が知らされないまま事業内容が決定しかねない事態です。

あいキッズの施設充実を



荒川なお区議

あいキッズは、全ての児童を対象としているために専用室を校舎内だけで確保することが難しくなっています。現在、共働き家庭が増える中で、板橋区でもきらきらタイム(就労家庭)の登録児童は、昨年度よりも2.7%増え、さらに環境改善が求められます。近年、板橋ではファミリー向けの大型マンションが増えています。そのために複数の小学校で児童数が急増しています。

就労家庭児童対象の放課後児童健全育成事業では、遊び・生活の場としての機能、静養するための機能を備えた部屋またはスペースなどの専用区画を設置することとしています。その面積は児童1人につきおおむね1.65平方メートル以上、児童の集団の規模に関してはおおよそ40人以下としています。荒川なお区議は、6月4日の一般質問で、あいキッズを視察しての実態を示し「下校直後の時間帯は、さんさんタイム登録児童ときらきらタイム登録児童で1つの部屋がいっぱいになり、落ち着かない環境となっていること」を指摘。「学童保育の施設には、安全・衛生が確保され、生活全般に関わるものが円滑に行われるよう、基本的な生活内容を保障できる空間が必要であると主張しました。

「区民の暮らし支えよ」区長に対する緊急要望書を提出



6月20日、日本共産党区議団は板橋区長に對し、2018年度中に実施すべき事業の緊急要望と、2019年度当初予算にむけた重点要望書を提出しました。暮らしを支える緊急対策にあわせて、大阪北部地震を受けて、公共施設のブロック塀、コンクリート塀等の安全対策も求めました。



▼今回もお酒の話です。左党(酒呑み)にとっては聞き捨てならないことですが、戦前の日本において、お酒にかかる税金は酒税は国家財政の大きな比重を占め、戦費調達税の役割を担われていました。日露戦争時は戦争遂行と密接なかわりがあったのです。▼時は移り、現在の酒税課税額は約1兆3千億円ですが、みなさんはこの酒税に対しても消費税が課税されていることをご存知でしょうか? 1兆3千億円の8%約1千億が税金に対する税金(二重課税)として徴収されています。現政権のもと軍事費は5兆円を超え、さらなる軍拡が進められようとしています。▼消費税をかけた酒税のように軍費調達税にはなりません。消費税や酒税の二重課税など、左党は怒りを込めて今夜も飲み続けます。(吉田豊明)